

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	海外研修	
科目基礎情報					
開設学科	情報ビジネス科	コース名		開設期	
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	60時限
単位数	2単位	開講時間		授業形態	実習
教科書/教材	資料を配布する				
担当教員情報					
担当教員			実務経験の有無・職種		
学習目的					
海外のホテル宿泊施設、リゾート施設、カンファレンス施設などを視察し、現地の文化にも触れることでグローバルな感性を身に付ける。					
到達目標					
他文化との交流を通じて自文化を再認識し、異文化に対する適応能力を高める。現地コミュニティなどに参加することで、英語によるコミュニケーション能力を身に付け、最新の宿泊施設、ホスピタリティサービス、観光情報などを収集しレポートする。また、海外文化を実感することで柔軟な思考力とグローバル市場において活躍できる人材となる素養を身に着ける。					
教育方法等					
授業概要	現地の宿泊施設やリゾート施設・カンファレンス施設を見学し、自身の学びにフィードバックする。また、出発までに日本の文化や歴史など事情も調べ、英語でのコミュニケーションが取れるように事前学習し、資料にまとめたりすることで効果的な研修とする。研修後には自身が学んだ知識をまとめ、他人の前で発表することで情報の適切な伝え方についても学ぶ。また、現地学生との異文化交流を通して、異文化を知り、柔軟な適応力を身に着ける。				
注意点	研修をより有意義なものとするため、積極的な参加姿勢(質問など)を重要視している。事前準備の密度も評価に採り入れる。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受講することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	50%	海外研修を有意義なものとするために事前準備として実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	50%	発表方法、内容について評価する		
	平常点	0%			
#VALUE!					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	事前調査		テーマにそった事前知識を調査し、英語でその情報を整理することができる		
2回	事前調査報告会		事前調査によって整理した情報を他者と共有するために説明、発表することができる		
3回	施設見学・異文化交流への参加		積極的に参加し、見識を深め、テーマについて深層まで探究することができる		
4回	実施報告会		報告会を行っての振り返り、新たな知識を定着させることができる		
5回	レポート・まとめ		結果報告、自ら調査した事柄を他者と共有するために、情報を整理して説明することができる		